

—平成4年度 第14回—

立志式

—6月28日(日)—



牛久市立牛久第二中学校

立志式によせて

牛久市立牛久第二中学校長 飯塚 昇

木には年輪があり、竹には節があるように、人生にも年輪や節目があります。1月15日の成人式はその一つで、満20歳になった人々が、大人の仲間入りをすることを祝うために制定されたものです。

昔、それにあたるものとして、「元服」という儀式がありました。男子は冠をかぶり、髪形を変えたり、名替えを、女子は裳腰（もこし）を結んで服装を変える「もぎ」や髪形を変える「かみあげ」などが行われました。年齢は13歳から16歳くらいで成人としての自覚や責任を持たされました。他律から自律への大きな節目だったわけです。

ところが、現在は14・5歳では中学生であり、親の保護を受け、人間としての自覚や生き方に甘さが見られ、他人への迷惑などあまり感じない人が多くなっていると言われていています。物が豊かになり、生活条件に恵まれた反面、精神的に未熟な点が指摘されています。

そこで、昔の元服にちなんで、14歳である二年生を対象に「私たちはもう子供ではない…」という自覚と責任を持ってもらうことをねらいに立志式を計画しました。今、自分にとって何が大事であり何をなすべきか、牛久二中の生徒としての自覚と責任の上になつて、真剣に考えてみる必要があります。そして、大きな希望と夢を持って、残された中学校生活を充実させると共に、自分の将来の目標に向かって、一步一步たゆまず、なまけず、着実な歩みを続け、立派な社会人になることの決意を新たに、強く・たくましく生きることを期待し、お祝いの言葉と致します。

立志式式典

9:00~9:30

1. 開式のことば
2. 来賓祝辞
3. 教頭先生式辞
4. 生徒会長メッセージ紹介
5. 生徒代表「立志の誓い」発表
6. 父母代表祝辞
7. 閉式のことば

記念講演&コンサート

9:45~10:45

『音楽の授業を10倍楽しむ方法』

講師 堀部 一寿 先生

共演 リコーダー・アンサンブル「ピアッツァ・アルテ」



講師紹介 東京都出身。東京コンセルヴァトアール尚美卒業。
西義一氏、F. アルバネーゼ氏、B. ダルモンテ氏、
M. アルジェント氏に師事。ミラノ留学。茨城オペラ、
IMASオペラ、こんにゃく座、つくば・オペラ・フ
ィオーレに共演。ピアッツァ・アルテ音楽教室主宰。
ミュージカルの劇団アルテを主宰し話題を呼んだ。
つくば市在住。

☞7/4・5 土浦市民会館にてオペラ「魔笛」に出演予定

